

ランナー vol.12

2018年10月



↑HPはこちらから



すーみんの知ってほしい！養殖魚の話

ご当地養殖魚の第2弾！今回ご紹介するのは、全国有数の養殖マダイの生産地、三重県の「伊勢まだい」です。

「伊勢まだい」は、東日本大震災でマダイ養殖業に大変な被害があったことをきっかけに、復興プロジェクトで生まれたブレンド養殖魚です。10人の生産者が養殖に取り組み、震災から約1年半で本格的な出荷がスタートしました。これまで漁師個々の裁量で行っていた養殖方法を統一させ、生産スケジュールの管理をしたことで、同じ品質での周年出荷ができるようになったそう。今では地域のまたがる複数の養殖業者によって、年間約30万尾の生産体制が築かれるまでに拡大しています。



そんな伊勢まだいは、鮮度を保つ日持ちのよさと、臭みや脂肪分を抑えたさっぱりとした味わいが特徴です。秘密は、県特産の海藻・セミノール（柑橘類）・伊勢茶の粉末で、ここに魚の身質改善に効果があるポリフェノール類が含まれているのです！

このブレンド粉末をエサに2%添加し、出荷を控えるマダイに14日間以上連続で与えることが「伊勢まだい」のルールとなっています。

復興と地産地消でマダイも美味しいとなるなんて、素敵ですね。災難を乗り越え、荒波に立ち向かう生産者の絆の結晶「伊勢まだい」！10月から出荷の最盛期を迎えますので、さっそくチェックしてみてください☆

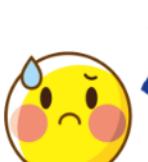
【参考文献】

<http://www.pride-fish.jp/JPF/pref/detail.php?pk=1458889914>
<http://genki3.net/?p=18139>
<http://osakana-mie.com/madai/index.html>



スバリその疑問お答えします！

今月も読者の皆様からいただいた疑問に全力でお答えしていきたいと思います！！



愛知県 Yさん

巨大な台風が日本に上陸し、全国各地で甚大な被害がありました。私のハウスの被害は大きくなかったものの、屋根ガラスが数枚割れましたし、出入口付近の土間は浸水しました。何か台風が来る前に対策できることはありますか？？



〈回答〉

まずはお客様にお怪我が無かったこと、安心いたしました。簡単にできる対策を下記に記載いたします。お客様の安全が第一ですので、できることだけで構いません。ご参考までに対策していただけますと幸いです。



① 戸締り、補強等の対策

戸締りをしっかりと行いましょう。天窓や換気扇は手動で「停止」にし、勝手に開かないように固定しましょう。被覆材の破れ等は事前に補修し、裾が風でめくれないように固定しましょう。

② 飛来物への対策

施設の周囲に風に飛ばされそうなものがある場合は片付けましょう。

③ 浸水対策

施設周辺の排水路を確認し、ゴミや障害物を取り除きましょう。浸水しやすい場所が施設内にある場合は、事前に排水ポンプを用意しておくと良いです。

④ メーカーと相談

お客様だけでは難しい対策・補強については弊社にお気軽にご相談ください。

また台風通過後、安全が確認できましたら早急に施設を点検してください。破損箇所があり、補修が必要な場合は、お近くの弊社支社・支店までご連絡ください。

日頃疑問に思っていることや、興味のあることがございましたら営業事業部までドシドシご連絡ください！できる限りお答えしていきます！！



【参考文献】

新村出編「広辞苑（第六版）」岩波書店、2008
 新村出編「広辞苑（第七版）」岩波書店、2018



編集長 武藤の巻頭ご挨拶

10月といえば・・・そう言われて浮かんでくるものは人それぞれだと思います。運動会だったり、ハロウィンだったりとイベントが多く浮かびますね。そんな数ある中でも私が取り上げたいのは、そう！キノコです！上のイラストを見て、薄々気づいた方もいらっしゃったかと思います。

今では1年中スーパーなどで見かけるキノコですが、毎年このぐらいの時期になりますとキノコ狩りの話題が多くなるように、ほとんどの種類のキノコは秋に旬を迎えます。キノコには、がんを予防する働きがあったり、血液をサラサラにする働きがあったり、内臓脂肪を抑える力があるなど、健康に良い効果が次々と明らかになっております。またテレビで舞茸茶ダイエットが取り上げられ、多くの注目を集めました。

私のようにキノコが好きな人には幸せな季節がやってきます。おいしく食べて、健康になれるなんて嬉しい限りです！

神さまのシステム用語・計算方法

風について

今年は台風も多くそれに伴う災害も多く目立ちました。台風の際に換気扇が回っている温室を目にしますが、これは温室の内圧を下げてフィルムの隙間を失くし、温室を守るために回しています。強風は植物にとっても大敵です。強風が植物に当たると、葉からの蒸散が過度に促されて植物が萎れてしまう可能性があるため、風の強い日には側窓や天窓の開度を抑えなくてはいけません。

一方で、窓が完全に閉まってしまっている時や、風が弱い日には植物のために循環扇などで空気を循環させる必要があります。植物は二酸化炭素を葉の裏の気孔に取り込んで光合成をしますが、風がないと葉の周りだけ二酸化炭素の濃度が下がっていってしまいます。光合成の速度が落ちてしまいます。様々な知見がありますが、植物の群落内では風速30～50cm/s程度が必要と言われています。ある研究では、トマトの群落内に強制的に風を送ることで、光合成速度が14%上がったという結果が得られているようです。

風が弱いと葉の周りに二酸化炭素濃度の低い層ができてしまいます。これを葉面境界層と言います。葉の周りの風速が30～50cm/s程度確保できていれば、葉面境界層が打破されて、光合成を促します。常に葉面境界層が打破され続ける方が良いのかについては明言されていませんが、葉面境界層があることにより抵抗ができ光合成が阻害されていることはわかっているので、循環設備は重要な役割を持っています。

わたわたの土のお話

突然ですが、そもそも農業とは何なのでしょうか。広辞苑（第六版）によると、農業は「地力を利用して有用な植物を栽培耕作し、また、有用な動物を飼養する有機的生産業。広義では農産加工や林業も含む。」とされています。地力、土壤の力を使って有用なものを生み出すこと。この定義を当てはめるとすると、水耕栽培は農業に当てはまらないのでしょうか？

最近「植物工場」という言葉をよく耳にするようになりました。当初、工場生産的に大量に作物を生産する、という意味合いなのだと考えていましたが、土を使わない農業、ということも含めて的確な名称だと思いました。では、土を使わない水耕栽培、養液栽培はやはり農業に含まれないのでしょうか。

いや、そんなはずはない。ないと思いたい。なぜなら、同じトマトを育てているのに、こっちは農業、こっちは違うなんてわかりにくいけないじゃないか！この野菜は土耕栽培だから農業、この野菜は水耕栽培だから農業じゃないよ、というのではなく、野菜も農業も、時間に伴って形の変わるもの。第六版から10年の時を経て、今年出版された広辞苑第七版でも、農業は地力を利用して営むものとされておりました。第八版が世に出るころ、農業はどんな進化を遂げているのでしょうか。今後、日進月歩変化する農業にどのような言葉があてがわれていくのか、ひそかに楽しみな石渡でした。

【参考文献】

新村出編「広辞苑（第六版）」岩波書店、2008
 新村出編「広辞苑（第七版）」岩波書店、2018



福くんの千葉研究農場トマト便り

7月中旬から栽培してきたトマトが収穫期に入り、慌ただしい毎日を過ごしている千葉農場の福島です。試食された方々より「おいしかった」との感想を頂くと、やはり目頭が熱くなるものですね。

さて、突然ですが「食の3機能性」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。食品には「①栄養機能 ②嗜好・食感機能 ③健康性・生体調節機能」と大きく3つの機能があるとされており、実は前回までのランナーはこの機能性に沿ってトマトの②と③の機能を紹介させて頂きました。「食の3機能性」を紹介したばかりですが、実は3つの機能の他に隠された機能が食品にはあるのではないか?といわれています。その1つの候補に「歴史・文化的教育機能」が挙げられています。そこで今回はトマトの「歴史」について触れていこうと思います。

トマトは南米ペルーのアンデス山脈高原地帯が原産地だと考えられており、16世紀に欧米へと広まりました。当初はベラドンナという猛毒を持つ植物と似ていたため「悪魔の実」として恐れられ、食用ではなく観賞用として栽培されていました。食用として普及し始めたのは実は割と近年で、18世紀から19世紀にかけてと言われています。

そして19世紀末、トマトに関して一大事件が起こります。そう、誰しも一度は気になったことがあるであろう「トマトは果物か?野菜か?」問題です。この問題を通じ、アメリカでは最高裁まで話がもつれ込みました。結果「畑で育てている」「デザートにならない」という理由から野菜であると結論付けられ今日に至っています。

日本やアメリカでは野菜として扱われているトマトですが、実はフランスや台湾では果物として販売されています。高糖度トマトが更に普及すれば、近い将来日本でも「トマトは果物!」という認識が一般的になるかもしれません。現在千葉農場で検証中のDトレイによる栽培方法をこの認識転換の火付け役にしていきたい!と夢を膨らませたところで、このトマト紹介シリーズを締めたいと思います。

ゆうさんの水産豆知識

水族館豆知識 Part 10

第10回目は、タツノオトシゴについてです。

皆さんも1度は見たことがあります、好きな人も多いのではないでしょうか。

今回は、そんなタツノオトシゴについてです。



タツノオトシゴは、トゲウオ目ヨウジウオ科に属する魚類です。
えっ、魚なの?
と思う方も多いかもしれません。

左の写真でもよく見ると背鰭を持っているのがわかると思います。
他の魚類と比べ、形は大きく違いますが、れっきとした魚の1種です。
タツノオトシゴは50種類以上いると言われており、まだまだ新種がいるそうですよ。

このタツノオトシゴは繁殖方法がとても独特です。なんと、オスが妊娠・出産するのです。



オスは産み付けられた卵を孵化するまでの2~3週間守り続けます。
孵化した子供はしばらくお腹の中で過ごし、時期が来たら飛び出します。
1回で1000匹以上の稚魚がお腹から出てくることも...。

育児に関しては他種族のオスよりもプロフェッショナルですね。



スーパーなどで売られているちりめんじゃこには、
エビ、タコ、イカ、シャコ、カニ、タツノオトシゴ、コバンザメ
などが混じって入っていることもあるそうです。

自由研究などでぜひ探してみてはいかがでしょうか。



かわむーの栽培お役立ちコーナー

10月~12月の予報

栽培ワンポイント

朝晩の冷え込みが強まり、季節が一気に秋めいてきました。季節の変わり目は病害虫が発生しやすいと言われています。環境管理(特に飽差)と防除は勿論ですが、ご自身の体調にもお気をつけください。

10月から12月までは全国的に気温が平年並みか高めで、降水量は平均並みとなる予想です。10月の北日本と東日本、沖縄・奄美は数日周期で天気が変わり、西日本と沖縄・奄美は平年通り晴れの日が多くなる予想です。

イチゴは定植が終わり、頂果の出蕾と二番花の花芽分化が行われる時期です。二番花の花芽分化確認後はマルチをして、花芽形成を促進させます。急激な肥料吸収は芯止まりなどの原因となるため、排液ECが高く(1.0 dS/cm付近)ならないように注意しましょう。

気象庁「3か月の平均気温・降水量」「月別の平均気温・降水量」を加工して作成

平均気温

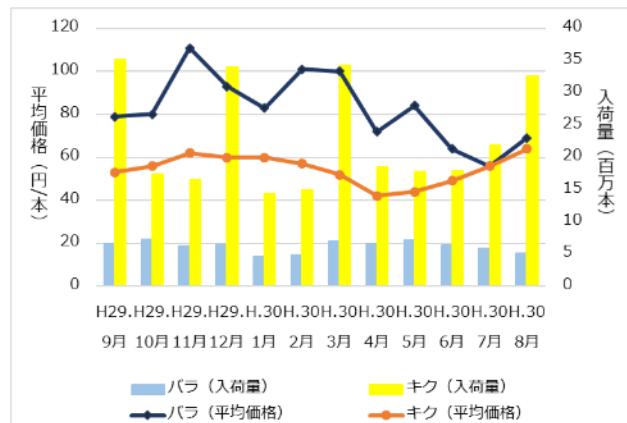
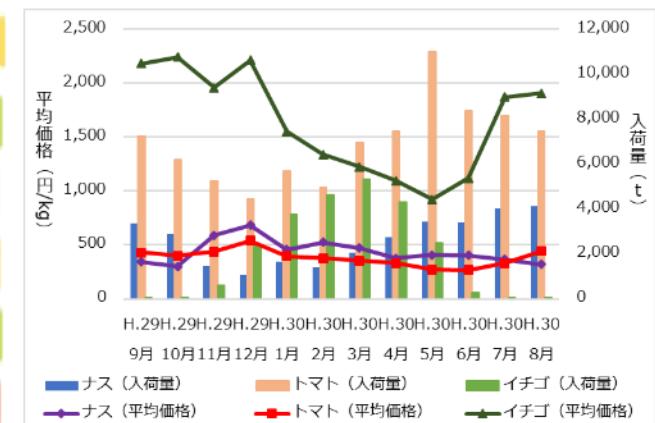
地域	平均気温			
	10月~12月	10月	11月	12月
北日本	平年並みか高い	平年並みか高い	平年並みか高い	ほぼ平年並み
東日本	高い	平年並みか高い	高い	平年並みか高い
西日本	高い	平年並みか高い	高い	高い
沖縄・奄美	高い	平年並みか高い	高い	高い

降水量

地域	降水量			
	10月~12月	10月	11月	12月
北日本	ほぼ平年並み	ほぼ平年並み	ほぼ平年並み	ほぼ平年並み
	太平洋側	ほぼ平年並み	ほぼ平年並み	ほぼ平年並み
東日本	ほぼ平年並み	ほぼ平年並み	ほぼ平年並み	ほぼ平年並みか少ない
	太平洋側	平年並みか多い	平年並み	平年並みか多い
西日本	日本海側	平年並みか多い	平年並み	平年並みか多い
	太平洋側	平年並みか多い	平年並み	平年並み
沖縄・奄美	ほぼ平年並み	ほぼ平年並み	ほぼ平年並み	ほぼ平年並み

東京都中央卸売市場より、作成

キク・バラの平均価格と入荷量



ランナー vol.12 2018年10月発行

発行所 株式会社大仙 営業事業部
〒440-8521 愛知県豊橋市下地町字柳目8
[TEL] 0532-54-6521 [FAX] 0532-57-1751 [E-mail] mail.magazine@daisen.co.jp [登録]

掲載記事の無断転載を禁じます。

※メールマガジン配信希望の方は、右にありますQRコードよりご登録いただくか、上記のE-mailアドレスより空メールの送信をお願いいたします。

